## Q 圧力損失計算の抵抗係数が負の値になる

## A 抵抗係数セットを編集します

割込み分岐の圧力損失計算で使用するダクト局部の抵抗係数は、「国土交通省 建築設備設計基準(H30 年版)」より 抜粋しているため負の値が設定されています。

これらの抵抗係数を「0」に変更するには、「設定]--[一般]タブの「配管・ダクト・電気共通]--[技術計算]の「ダクト局部の抵抗係数」で抵抗係数セットを追加して設定してください。

[設定]-[一般]タブの[配管・ダクト・電気共通]-[技術計算]を開き、[ダクト]タブの[編集]をクリックします。

● 📄 操作環境	配管・ダクト・電気共通 - 技術計算
	記管 ダクト 計算式(風速、動圧) ✓ 短形ダクトのサイズを円形ダクト換算する ドレ B220イログであ
<ul> <li>「作図規則」</li> <li>一 (作図規則)</li> <li>一 (積線の表現)</li> <li>一 (積線の表現)</li> <li>→ (第則)処理</li> <li>→ (サイズ変更)</li> <li>→ (技術計算)</li> </ul>	ダクト海部の歴れ18版     セット名 国土交通省基準      コメント     建築設備設計基準 平成30年版
	強調表示 赤表示する風速 低圧ダクト 15 m/s 以上
	高圧ダクト 20 m/s 以上 線図

2 [抵抗係数セット]ダイアログで基準とするセットを選択し、[コピーの作成]をクリックし、セット名とコメントを任意の内容に編集し、[OK]をクリックします。

国土交通省基準     建築設備設計基準 平成30年版       空気調和・衛生工学便覧     空気調和・衛生工学便覧 第14版       国土交通省基準+便覧     建築設備設計基準 平成30年版 + 空気調和・衛生工学便覧 第14版	セット名	
空気調和・衛生工学便覧 空気調和・衛生工学便覧 第14版 国土交通省基準 + 便覧 建築設備設計基準 平成30年版 + 空気調和・衛生工学便覧 第14版	国土交通省基準	建築設備設計基準 平成30年版
国土交通省基準 + 便覧 建築設備設計基準 平成30年版 + 空気調和・衛生工学便覧 第14版 <u>□ビーの作成 編集 肖明除 』</u> <u>抵抗(****編集(Excel)</u> 図 出 MicrosoftExcelで表示する OK キャン	空気調和·衛生工学便覧	空気調和·衛生工学便覧第14版
<u>コピーの作成 編集 削除 1 </u> 抵抗 <sup>(1114)</sup> 編集(Excel) 読み込み ダ 出 MicrosoftExcelで表示する OK キャン	国土交通省基準+便覧	建築設備設計基準 平成30年版 + 空気調和·衛生工学便覧 第14版
	コピーの作成 編集 抵抗 MicrosoftExcelで ピーの作成	
セット名 国土交通省基準(カスタム)	<u>ビーの作成</u> 編集 抵抗 (Excel) ・ 読みジ MicrosoftExcelで 。 ビーの作成 セット名 国土交通省基	前時余 1 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3
セット名     国土交通省基準(カスタム)       コメント     建築設備設計基準 平成30年版	ユピーの作成 選集(Excel) 送出 MicrosoftExcelでま ・ ・ ・ ・ ・ 読みジ MicrosoftExcelでま ・ ・ ・ 読みジ ・ べ ・ 読みジ ・ だ ・ で ・ 読みジ ・ ご ・ 読みジ ・ ご ・ 読みジ ・ ご ・ 読みジ ・ ご ・ 読みジ ・ ご ・ ご ・ で ・ ・ で ・ で ・ ・ で ・ ・ で ・ で ・ で ・ で ・ ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ ・ ・ で ・ ・ ・ で ・ で ・ ・ で ・ で ・ で ・ ・ で ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	

2.で追加したセット名を選択し、[保存]をクリックし、ファイル名を付けて保存します。 3 抵抗係数セット セット名 コメント 国土交通省基準 建築設備設計基準 平成30年版 空気調和·衛生工学便覧 空気調和·衛生工学便覧 第14版 国土交通省基準+便覧 建築設備設計基準平成30年版 + 空気調和・衛生工学便覧第14版 国土交通省基準(カスタム) 建築設備設計基準 平成30年版 コピーの作成 編集 削除 ↓ 呆存 cel) ✓ <sup>0</sup> ○ 抵抗係数セットの検索 ← → ~ ↑ 🔒 > PC > Windows (C:) > 抵抗係数セット 保存 読み込み ☑ 出力後、MicrosoftExcelで表示する 整理 ▼ 新しいフォルダー III - 🥐 📰 ピクチャ ~ 名前 更新日時 種類 📕 ビデオ 検索条件に一致する項目はありません。 🎝 ミュージック Windows (C:) 👝 ローカル ディスク (D:) 🔿 ネットワーク v < ファイル名(N): 抵抗係数設定(国土交通省基準(カスタム)) xlsx ファイルの種類(T): Microsoft Excelファイル(\*.xlsx) 保存(S) キャンセル ヘ フォルダーの非表示

## 3.で出力された Excel ファイルの[抵抗係数]シートで「0」に変更し、上書き保存します。

【■ 日 「つ · ( · · · · · · · · · · · · · · · · ·	抵抗係数設足(国工 校開 表示	2父通自基準(刀人9ム	JJ.XISA - EXCE					システムズ NYK
$\begin{array}{c} & & \\$	<ul> <li>■ ●・</li> <li>■ ●・</li> <li>●・</li> <li>●・</li></ul>	- <del>[2]</del> • % •	*30 _300 条件付き	テーブルとして セルの	田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	× 除 書式	∑ オート SUM → ▼ フィル →	<ul> <li>Aマ</li> <li>並べ替えと 検索と</li> </ul>
カプボード 5 フォント 5	配置	- 数値	· 查式, ·	古人設定・人外ル・	tz		*	「ショルター・」連切い・ 福集
092 - : × √ fx								
C	D	E F	н	Ι	К	М	N	0
長方形割込み合流(直通側)	L	A. /A.	N. /N.					
		A1/ A2	0.4	0.6	0.8	1	1.2	1.5
	V2* A2* U2	0.0	6 -2.1	-1.3	-0.8	0.4	0.1	0.2
	Va·Aa·Qa	0.0	5 -1.2	-0.3	-0.35	0.8	0.45	0.7
2								
1 反力が割込み合加(技術)	×	V3/V2	0.4	0.6	0.8	1	1.2	1.5
5	V2·A2·Q2	5	-1.3	-0.9	-0.5	0.1	0.55	1.4
	va: Aa: Qat							
▲ → ▲本設定 抵抗係数 (+)			: -	•		_		
	42.42 /S \$P\$50-5 /B	$\overline{\mathbf{v}}$	Walna Freed					2 1
描元了 1回	抵抗係数设定(国: 校閱 表示	土交通省基準(カスタレ	.)).xlsx - Excel		C			? 団 - システムズ NYK
二 日 ち・ C <sup>2</sup> ・ Q 。 アイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	抵抗係数設定(国: 校題 表示 =   砂・   副・折り返して全体を表示する	土交通省基準(カスタレ	.)).xlsx - Excel				Σ7-⊦sum	? I – Szflí Nyk
■ 元 ち・ ご・ 図。 アイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ ● K HGST 3797M ・111・A・A・ B I U・ 団・ 魚・A・ ≦・ 三 三	抵抗係数設定(国: 校題 表示 =   砂・   計が返して全体を表示する =   ∈ 左   回しルを結合して中央編え	土交通省基準(カスタム	)).xlsx - Excel		<ul> <li>○</li> <li>○</li></ul>		∑ オート SUM · עריייייייייייייייייייייייייייייייייייי	? 回 - システムズ NYK A Z マ 計 単の結えた 検索と
■ 日 う・ ペ・ 良。 アイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ ● K の付け ・ B I 型 - 図 - A - A リンボード 5	抵抗係数設定(国: 校師 表示 =   砂・   計が返して全体を表示する =   ∈ モ   回 セルを結合して中央崩え 配置	土交通省基準()), スタレ	)).xlsx - Excel * () () () () () () () () () () () () ()	また テーブルとして セルの 書式設定 * スタイル スタイル	世田 挿入 前 セ		∑ オート sum ע זעע ע זעע געל איזע	<ul> <li>ア ー</li> <li>システムズ NYK</li> <li>A</li> <li>エベ結えと 検索と</li> <li>ブルター、違訳、</li> <li>編集</li> </ul>
$\begin{array}{c c c c c c c c c c c c c c c c c c c $	拡抗係数設定(国: 校題 表示 =   砂・   戸 折り返して全体を表示する =   ∈ 症   団 セルを括合して中央崩え 配置	土交通省基準(カスタレ 上交通省基準(カスタレ 。 同一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	)).xlsx - Excel	テーブルとして セルの 書式設定 - スタイル スタイル	● 単 単 し で む		ک ۲−۲ SUM ע כווע ע כווע ¥	<ul> <li>ア ー</li> <li>システムズ NYK</li> <li>A ア 詳述</li> <li>並べ替えと 検索と フィルター、 道沢・</li> </ul>
$\begin{array}{c c} \hline & \bullet & \bullet & \bullet & \bullet \\ \hline & \bullet & \bullet & \bullet & \bullet & \bullet \\ \hline & & \bullet & \bullet & \bullet & \bullet & \bullet \\ \hline & & \bullet \\ \hline & & & \bullet \\ \hline & & & & \bullet & \bullet$	抵抗係数設定(国:	土交通音基準(h29b	)).xlsx - Excel * () () () () () () () () () () () () ()	デーフルとして セルの 書気度定 - スタイル スタイル	単一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	La (2) 除書式 ル	על אין	? □ - >ステムズ NYK * A Z ジステムズ NYK * A ン ジステムズ NYK * A ン ・ 本 ン ン ン 、 ン 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、
$ \begin{array}{c} \begin{array}{c} \begin{array}{c} \begin{array}{c} \\ \end{array} \\ \end{array} \\ \end{array} \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} \end{array} \\ \end{array} \\ \end{array} \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} \end{array} \\ \end{array} \\ \end{array} \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} \end{array} \\ \end{array} \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} \end{array} \\ \end{array} \\ \end{array} \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} \end{array} \\ \end{array} $	抵抗係数設定(国:	土交通省基準(カスタ <i>b</i> )	)).xlsx - Excel (),xlsx - Excel (),xl	デーフルとして セルの 書式設定 - スタイル スタイル I	中国 日本 1000 1000		∑ オート SUM	? □ - >ステムズ NYK * A Z マ ン ン ボ システムズ NYK * 本 システムズ NYK * ン マ ・ 本 、 ン 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、
$ \begin{array}{c} \begin{array}{c} \begin{array}{c} \begin{array}{c} \\ \end{array} \\ \end{array} \\ \end{array} \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} \end{array} \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} \end{array} \\ \end{array} \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} \end{array} \\ \end{array} \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} \end{array} \\ \end{array} \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} \end{array} \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} \end{array} \\ \end{array} \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} \end{array} \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} \end{array} \\ \end{array} \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} \end{array} \\ \end{array} \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} \end{array} \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} \end{array} \\ \end{array} \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} \end{array} \\ \end{array} \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} \end{array} \\ \end{array} \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} \end{array} \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} \end{array} \\ \end{array} \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} \end{array} \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} \end{array} \\ \end{array} \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} \end{array} \\ \end{array} \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} \end{array} \\ \end{array} \\ \end{array} \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} \end{array} \\ \end{array} \\ \end{array} \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} \end{array} \\ \end{array} $	抵抗係数設定(国: 校題 表示	上交通省基準(hスタレ 上交通省基準(hスタレ テ 受 ・ % ・ ) 数値 E F A <sub>1</sub> /A <sub>2</sub>	))).xlsx - Excel ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	デーフルとして セルの 書気設定 - スタイル スタイル I 0.6			2 オート SUM ↓ フィル ~ ◆ クリア ~ N 1.2	? □ - システムズ NYK * A Z * 詳 シバルター、選択・ 環集 0 1.5
	抵抗係数設定(国: 校師 表示	土交通省基準(hスタレ 上交通省基準(hスタレ 反 第 % ) 数値 E F A <sub>1</sub> /A <sub>2</sub> 0 0	)).xlsx - Excel ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	デーブルとして たいの 書式設定 - スタイル スタイル     I     0.6     0     0		на стана м м 1 0.4 0.4	∑ オート SUM ▼ フィル ~ ♥ フィル ~ ♥ ケリア ~ N 1.2 1.0 1.2 1.0 0.45	マ ー システムズ NYK     エ マ    マ    マ    マ    マ    マ
	抵抗係数設定(国: 校師 表示	土交通省基準(カスタレ 上交通省基準(カスタレ 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	)).xlsx - Excel ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	・デーブルとして セルの 書子認定 - スタイル スタイル 1 06 0 0 0 0 0 0 0 0	ド 株 0.8 0 0 0	м М 1 0.4 0.1 0.8	2 オート SUM ▼ フィル - ● クリア - 1 0.1 0.45 3 0.1	マ
二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	抵抗係数設定(国:	上交通音基準(カスタム 上交通音基準(カスタム 上交通音基準(カスタム 上交通音基準(カスタム 数値 E F A <sub>1</sub> /A <sub>2</sub> 0.6 0.7	)).xlsx - Excel → → → → → → → → → → → → →	・デーブルとして セルの 書気設定 * スタイル スタイル I 0.6 0 0 0 0	ド () () () () () () () () () ()	м М 1 0.4 0.1 0.8	∑ オート SUM	ア ア ア ア ア ア ア ア ア ア ア ア ア ア ア ア ア
二 日	抵抗係数設定(国: 枚題 表示 =   砂・   ⇒ 折り返して全体を表示する =   ∈ 疟   団 セルを結合して中央細え 配置 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	上交通音基準(カスタム 上交通音基準(カスタム 上交通音基準(カスタム 上交通音基準(カスタム 数値 E F A <sub>1</sub> /A <sub>2</sub> 0. 0.6 0.7 V <sub>3</sub> /V <sub>2</sub>	)).xlsx - Excel (), xlsx - E			M M 1 0.4 0.1 0.8	∑ オート SUM · ▼ フィル · ▼ フィル · ▼ クリア · * N 1.2 1.2 1.2 1.2 1.2 1.2 1.2	マ          ・          ・          ・
	抵抗係数設定(国) 枚題 表示 =   や・   ⇒ 折り返して全体を表示する =   <	土交通音基準(カスタム 上交通音基準(カスタム こ 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	)).xlsx - Excel ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	F デーブルとして じルの 書気感症 - スタイル スタイル I 0.6 0 0 0 0 0 0 0 0 0	日本 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	M M 1 0.4 0.1 0.1 0.1	× オート SUM - ▼ フィル - ▼ フィル - * N 1.2 1.0.1 0.11 1.2 0.55	ア ア - システムズ NYK     マンテムズ NYK     マンド    マンド
$ \begin{bmatrix} 5 \\ - c \\ - 0 \\ - c \\ - 0$	抵抗係数設定(国 枚額 表示 =   や・   ■ 折り返して全体を表示する =   ∈ モ   回 セルを結合して中央照え 配置 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	土交通音基準(カスタム -	)).xlsx - Excel → → → → → → → → → → → → →	F-ブルとして セルの 雪式設定 スタイル スタイル 1 0 6 0 0 0 0 0 0 0 0	日日 日日 日日 日日 日日 日日 日日 日日 日日 日日	м м 1 0.4 0.1 0.1	∑ オート SUM	? 団 - システムズ NYK * A 並べ替えと 検索と フィルク- 選択・ 編集 0 1.5 0.2 0.7 1.5 1.4
$ \begin{bmatrix} 5 \cdot \mathbf{c} \cdot \mathbf{Q} \\ 7 \cdot \mathbf{C} \cdot \mathbf{C} \\ 7 \cdot \mathbf{C}$	抵抗係数設定(国 校開 表示 =   や・   E <sup>-</sup> 折り返して全体を表示する =   ∈ 年   回 セルを結合して中央場え 配置 	土交通音基準(カスタム -	)).xlsx - Excel → → → → → → → → → → → → →	アーブルとして セルのの     著示変に マルのの     著示変に マルのの     マングイル     Z9イル     I     O     O     O     O     O     O     O     O     O     O     O     O     O     O     O     O	日本 (日本) ( 日本) ( 日 ) ( ) (	м м 1 0.4 0.1 0.1	∑ オート SUM	? 団 - システムズ NYK A マ 並べ替えと 検索と フィルク- 選択・ 編集 0 1.5 0.2 0.7 1.5 1.4

1

Rebro よくある質問

[抵抗係数セット]ダイアログで 2.で追加したセット名を選択し、[読み込み]をクリックし、4.で保存した Excel ファイ

5 ルを選択します。

	100					
国土交通省基準	建築設備設計基準 平成30年版					
空気調和·衛生工学便覧	空気調和·衛生工学便覧 第14版					
国土交通省基準+便覧	建築設備設計基準 平成30年版	+ 空気調和·衛生工学便覧 第	14版			
国土交通省基準(カスタム)	建築設備設計基準 平成30年版					
コピーの作成 編集	前脉	読み込み				
抵抗係数の編集(E <del>xeel)</del> 保存 読み込	<del>а</del> Г.	← → ~ ↑ 🖬 → PC	→ Windows (C:) → 抵抗係	数セット	۹	抵抗係数セットの検索
☑ 出力後、MicrosonExceiて家	1.90 W	整理 ▼ 新しいフォルダー				
		デスクトップ	<b>^</b> 名前	^	更新日期	時 種類
		ドキュメント	■ 抵抗係	数設定(国土交通省基準(カスタム	)).xlsx 2020/04	4/01 10:03 Micro
		■ ビデオ				
	└ <b>─</b> ∕	ミュージック				
		🛀 Windows (C:)				
		👝 ローカル ディスク (D:)				
		🥩 ネットワーク				

[抵抗係数セット]ダイアログを[OK]をクリックして、閉じます。

ゼット名		40%
国土交通省基準		建築設備設計基準平成30年版
空気調和・衛生工学	便覧	空気調和·衛生工学便覧 第14版
国土交通省基準+	更覧	建築設備設計基準 平成30年版 + 空気調和・衛生工学便覧 第14版
国土交通省基準(力	スタム)	建築設備設計基準平成30年版
コピーの作成	編集	<b>前</b> ₿余 ① ↓
抵抗係数の編集(E	(cel)	
	1	

7 セット名のプルダウンを開き、追加したセット名を選択し、[OK]をクリックします。

●	
<ul> <li>● 一〇 他形式ファイル</li> <li>● 一〇 操作環境</li> <li>● 一〇 操作環境</li> </ul>	能管 300 計算式(風速,動圧)
■ 🔄 要来選択 ■ 🔚 座標指定	☑ 矩形ダクトのサイズを円形ダクト換算する
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	ダクト局部の抵抗係数
	セット名 国土交通省基準(カスタム)      マ 編集     マ 編集
□ · · · □ 配管· ダクト· 電気共通	コメント 国上大阪省陸半 空気調和・衛生工学便覧
	国土交通省基準+便覧 強調表示 — 国土交通省基準(カスタム)
	赤表示する風J速 (街上ダクト 15 m/s 以上
	高圧ダクト 20 m/s 以上
設計作図	
■	タクトの摩擦損失線図
● · 📴 鋼材	
< >>	

6